

平成26年度 第3号

PTA会報

発行日 平成27年2月27日
発行 京都府立久美浜高等学校PTA



1年生スキー・スノーボード実習



京都府立久美浜高等学校PTA

PTA会員の皆様へ



PTA会長
松尾 直樹

PTAの会員の皆様、本部役員の方々の支えのもとに先生方のご指導をいただき無事1年間のPTAとしての活動を終えようとしています。様々な行事、活動に大勢の会員の皆様のご参加、ご協力をいただきありがとうございます。

4月の進路説明会にはじまり、5月のPTA総会、6月・7月の地区別懇談会とそれぞれにご協力をいただきました。また9月には文化祭の模擬店に総勢40数名の皆さんのご参加をいただき、カレー、うどん、フランクフルトをほおぼる生徒たちの嬉しそうな笑顔が見られて良かったと思います。そして体育祭の玉入れ競技にもご参加をいただき親たちの頑張る姿を子供たちに見せられた事も良かったと思います。残念ながら10月の親睦球技大会は台風のため中止となりましたが、事前の取り組みや声かけではお世話になりました。他、マラソン大会の給水活動等、数々の活動がありました。それぞれ気にかけてご協力をいただきました。そうした関わりが会員相互の親睦の深まりにつながってくれていると信じております。そしてわが子の事だけに限らずに、久美高生という大枠で親として見守り、またご指導いただいたことはきっと子供たちの心に届いているものと思います。3年生はこれで卒業という新たな

旅立ちへの区切りをつけることになりま。先生方のご指導の下、学校生活の中で学んだ社会にも即した沢山の経験を生かして力強く羽ばたいて行って欲しいと願います。1年生2年生の保護者の方々はこれからも久美浜高校のPTA活動に今まで以上にご尽力をいただいで、今後ますます交流が発展していくことを望みます。高校生の子供たちは姿形が一見大人なのですが、やはり子供の部分も沢山持ち合わせていると思いますので将来に向けてぶち当たるとも、山もこれからまだまだあると思います。是非成長のためにしっかりと手を握りしめ心で温めてやって欲しいと思います。そのためにも学校行事や総会、授業参観への参加で子供たちの姿をしっかりと見てやって下さい。そして益々のPTA活動の盛り上がりをよろしく願います。



荒天なれども 言葉あり



校長
三好 正志

平成二十六年度の締めくくりの時期となりました。松尾直樹会長をはじめ本部役員の皆様を中心に、PTA活動を盛り立てていただき誠にありがとうございます。本校の行事はPTAの応援が不可欠です。特に、文化祭や体育祭、持久走大会では多くの方々から応援いただき深く感謝しております。また、部活動においても様々な形でお世話になっておりますこと、重ねてお礼申し上げます。さらに、本校のOB・OGの方や地域の方々からも、御支援をいただいていると感謝しております。

今年度のPTA行事の中で、千日会巡回と親睦球技大会は雨天のため中止となりました。荒々しかった気象の表れだと言えらるのではないのでしょうか。また、七月に第四十回近畿地区高等学校PTA連合会大会の奈良大会が開催され、松尾会長や梅田副会長とともに参加しましたが、猛暑の中での開催でした。そして、閉会と同時に猛烈な雷雨となったのも印象的でした。

その大会のサブテーマに「知行合一」とありました。知る事は行いの始まりであり、行いは知の完成であると言えます。学校での学びが単に知識の蓄積となるの

ではなく、行動の基盤となり、主体的に判断し正しく行動できるよう導かなければならないと強く感じた大会でした。さて、三年生の保護者の皆様におかれましては、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。三年間を振り返るとたくさんの方の不安や戸惑いがあったことと思います。今となっては「その分だけ楽しめた」と達観して言うこともできると思っています。ただ、これからのことを思うと、やはり心配は尽きないのではないのでしょうか。

卒業生にとっては、人に言われて行動するのではなく、これからは自分で考えて行動しなければならぬ場面が多くなります。世間の波風を直に受け、世間を知り世間で学び、自力で成長することの始まりです。やはりたくさんの方の不安や戸惑いがあるはずですが、節目となるこの時がより良いものとなるよう、今、御家庭での「ひととき」を大切にしたいと思っております。先人の残した言葉、歴史に洗われた言葉は深い味わいと教えがありますが、肉親からの心のこもった言葉に勝るものはないのではないのでしょうか。また、荒々しい気象の中でも、雨宿りする場所がここにあることを、深く味わえるひとときにしてほしいと思います。

久美浜高校には校訓「意欲・克己・創造」があります。高校生の目で見るとは違った深みが卒業生の心に宿ることを期待します。

最後に、会員の皆様には、今後も変わらず本校教育の御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年度 PTA事業

4	25日	進路講演会
5	10日	初総会
	1日	府丹後地方PTA指導者研修会
	13日	府立高校PTA連合会総会
6	25日	国道178号(甲山)道路改良促進期成会総会
	27日	地区懇談会(橘・網野・丹後・弥栄地区)
	2日	地区懇談会(峰山・大宮・与謝・与謝以南地区)
	4日	地区懇談会(久美浜地区)
7	6日	近畿地区高等学校PTA連合会大会 奈良大会
	11日	京都府PTA指導者中央研修会
	18日	「PTA会報第1号」発行
8	9日	千日会巡回指導(雨天中止)
	3・4日	文化祭参加(模擬店)
9	26日	体育祭
	24・29・30日	交通安全指導
10	27日	親睦球技大会(雨天中止)
	30日	校内持久走大会給水活動・応援
11	8日	PTA指導者研修会(両丹ブロック)
	1~5日	次年度本部役員立候補受付
12	16日	丹後学校安全研究協議会
	19日	「PTA会報第2号」発行
	17日	会計決算・監査会
2	21日	年度末総会
	27日	「PTA会報第3号」発行
3	上旬	市PTA協議会久美浜ブロック年度末総会
	下旬	有線放送(PTA活動報告)

平成26年度 PTA会計決算書

【収入】 (単位：円)

科目	決算額	備考
繰越金	354,100	前年度繰越金
会費	822,000	保護者 235 教職員 39 計 274名 × @ 3,000
活動補助金	17,280	府Pからの補助(交通安全啓発事業)
雑収入	109,439	文化祭模擬店売上金 109,300、貯金利息 139
合計	1,302,819	

【支出】 (単位：円)

科目	決算額	備考
	732,107	
会議費	0	
運営活動費	305,737	文化祭模擬店材料等、持久走紙コップ、地区懇会場費、交通安全看板、生徒指導らし、保険掛金(行事傷害保険・P連賠償保険)ほか
事務費	16,617	封筒、文書郵送料、振込手数料ほか
旅費	7,070	府高P連・両丹P等会議への出席旅費
会員研修費	88,195	府P中央・両丹P研修会参加旅費ほか
負担金	56,930	府高P連会費、市P(町ブロック)協力金
広報費	241,758	会報発行(3回)
慶弔費	15,800	会員逝去に係る花輪・香典
	159,740	
補助費	0	進路指導費
	0	学習指導費
	15,228	保健指導費 学校保健ニュース(校内掲示)
	4,250	生徒指導費 福知山市水害復旧ボランティア保険掛金
	30,962	表彰費 皆勤賞等優秀生徒表彰副賞品
	0	人権教育費
	109,300	雑費 模擬店売上金補助(生徒会へ)
予備費	200,000	クラブ後援会会計へ
合計	1,091,847	

○差引残高
(収入) 1,302,819円 - (支出) 1,091,847円 = 210,972円(次年度へ繰り越し)

進路講演会



持久走給水活動



文化祭模擬店



担任団より贈る言葉



A組担任 中村 光男

卒業おめでとうございませう。卒業生とは、同時に他校から赴任してきた私と久美浜高校で一緒に3年間過ごしました。3クラスという少ないクラス数なので、担任でなくとも、ほとんど全員の生徒と授業などで関わりがあり、みんなに親しみを感ずります。特に担任のA組は「Team320」のもと、一つのチームとしていろいろ話をしました。チームには必ず「チームワーク」が必要となります。「チームワーク」とは仲良くするということではなく、「チームのある目標に向かって一生懸命に他のメンバーと取り組み、チームのために自分の能力や技術を発揮する」ということです。どんなことでもいいので、「チームに貢献すること」が大切です。時には誰かが、ミスをしてしまつてもあります。でも、それを手助けしたり、補つていくのが「チーム」だと思います。だから、一人でも楽をしたり、いい加減なことをすると、他の人に負担がかかり、それが必ず自分に返ってくるようになります。それから、せっかくなチームとして一緒に過ごすのであれば、楽しい方がいいにきまつてます。でも、自分たちだけで楽しんで周りも不快に思えば、それは自分勝手であり、自己満足にすぎません。周りを楽しませてこそ、本当に楽しいのです。「人に「不幸」を与えれば、必ず自分に「不幸」が返ってくる。」「人に「幸せ」を与えれば、必ず自分に「幸せ」が返ってくる。」「そう信じて行動してほしいと思います。」「たくさんの人を手助けして、たくさん「ありがとう」と言われる人」になってください。それが卒業後の「Team320」のモットーにしたいと思います。卒業してからも、「Team

320」の一員として、誇りと責任を持つて行動してください。君たちの行動が、すべて「Team320」の評価になるということとを自覚しておいてください。特に「あいさつ」と「笑顔」は常に忘れないように！卒業後はそれぞれ「自分が選んだ道」に進んでいきます。専門学校や大学進学者は、高い授業料を払っていくのですから、授業をさぼらず、しっかりと技術や知識を身につけて卒業してください。就職する人は、1年目は必ず叱られたり、嫌なことだらけだと思います。それは当然のことなので、仕事を覚えてくれば、いろいろとわかってくると思います。1年では何もわかりません。わからないうちに、仕事をやめるという事は、よっぽどの理由がない限り避けてください。それから、何事にも全力を尽くすためには心身ともに健康でなければなりません。健康を維持し、どんなことにも「Do Your Best! 全力を尽くして」ほしいと思います。若い時は失敗してもたくさん経験してみてください。最後に、この学年のみならずの御活躍と御多幸を心から祈っています。また、三年間、保護者の皆様には御理解と御協力を賜り、本当にありがとうございました。



B組担任 岡田 九季

「自分に何ができるか。」「2年前、浮網先生から引き継いでクラス担任をすることになったから、自分の中で何度も問い返してきた言葉でした。教科指導にしても、進路指導にしても、ある程度明確化した目標に向かってごまかすことなく頑張れるか、つまり「自分でごまかすことができるか」というスタンスでやってきた私にとって、皆さんとの出会いは、ある意味衝撃的で、自分の価値観や目標設定の大きな転換を促すものでした。」

ともに過ごした2年間、皆さんに多くの事は望みませんでした。あれこれ口やかましく言うほどに、みんなの表情がくもつていったから。「心に思うことを、全て伝えることだけがいいわけではない」ということを学びました。

その代わり、自分もまた皆さんから多くを望んでもらえない、ということを実感していました。授業でも全員を担当できない(講座別だった)。放課後はバスや列車の時刻を気にしてゆっくり話ができない。生徒指導・部活指導は満足にできない。若くない。皆さんに対して「できない」という自覚ばかりが自分を焦らせていました。

感情の行き違いや衝突を繰り返しながら、「今の自分のできることを模索しつつ、皆さんとともに少しずつ歩を進めていった2年間だった」と思います。



文化祭、体育祭、球技大会。たくさんの方々の行事。教室では見られない、生き生きとしたみんなの表情に感動し、隠し持つポテンシャルの高さに驚かされたこと。忘れられません。でもそれと同じくらい、たくさんの方々に叱られ、家族に心配をかけ、友人とぶつかり合い、自分自身も苦しみながら踏ん張って歩んできた。今日まで続く皆さんの毎日の足跡が、私には愛しく、尊く思えます。自分が過ごす毎日をおいしく、楽しむこと。様々な壁にぶつかってもそれに立ち向かう強い気持ちを持つこと。人に対する感謝と誠実な心を持つこと。皆さんに伝えたいことはこの3つです。少しでも伝わっていれば幸いです。卒業おめでとう。

C 組担任 川端 茂大

卒業おめでとうございます。みなさんと出会ってからは、早3年がたちました。初めてみなさんと出会ったとき、「たたくさんのことを伝えなければ」と思いました。しかし、自分の気持ちばかりが熱くなり、みなさんに迷惑をかけたこともあったでしょう。伝えたい想いのうちどれだけ伝えられたのだろうと、卒業が近づくとつれて振り返る機会が増えてきました。この場を借りて最後のメッセージを伝えたいと思います。

思いやりがあり、明るく、人懐こいところがみなさんの良さです。私自身が悩みを抱き、疲れを感じたとき、必ずと言ってよいほど愛嬌を振りまいてくれ、元氣や勇気を与えてくれました。また、人が嫌がることに對しても積極的に行動がとれるクラスでした。多くの先生から「○○くん／さん素敵だね」と言われると、何だか誇らしい気持ちでいっぱいでした。みなさんの良さは、これからも多くの人を魅了するはずですよ。

計画性の無さ、行動に移すことの遅さ、目標を達成するまで踏ん張る力。ここがみなさんの課題です。計画性、実行力、忍耐力はどのような進路を選んでも必ず求められます。他者から信頼を得るためにも、課題を克服していくことを望んでいます。まずは大きな目標を掲げましょう。自分なりの、自分にとって大切な目標を掲げることで、自ずと何をすべきか見えてきます。今度大きな目標を達成するための小さな目標を立て、1つ1つクリアを目指してください。何歳まで達成するなど、目標は具体的に立てることが大切です。学習時間調査の前に目標を立てたのを覚えていますか？先生から「書きなさい」と指示されたら、

もつてできません。自立(自律)のため、自らの力で新たな一歩を踏み出していきますよ。

卒業後、うまくいかなかったことに直面したときには、逃げずに立ち向かってください。しんどいです。苦しいです。でも、その先にはきっと今までは違う景色が広がっているはずですよ。私は、「失敗することを恐れるよりも、真剣でなごうことを恐れた」という言葉を頭の片隅に置くようにしています。この言葉と出会ってからは、真摯に物事に取り組むことの大切を学ぶことができました。まだまだ若いみなさんですよ。きっと失敗をすることもあつていでしょう。そんなとき、みなさんが真摯に、そして一生懸命に取り組んでいるのであれば、きっと周囲の人は助けしてくれるはずですよ。卒業後に、本当の意味での学びが待っています。失敗を恐れず、さまざまなことに挑戦し、たくさんの方の事を学んでいくことを願っています。

私は、個性豊かなみなさんと出会えたこと、3年間をとくに過ごすことができたことがとても幸せでした。何気ない日々の会話、最後の文化祭など、全ての思い出がかけがえのない宝物となりました。初めての担任がみなさんで本当に良かったです。ありがとう。



学年部長 永山 隆司

3年生の保護者の皆様におかれましては、お子様の御卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。先生からこの学年を預かり、二年間学年部長を務めてきました。これも何かの縁だと思えます。人生にはそれぞれ大きな節目があり、その二つが高校の卒業だと思えます。子供から大人、生徒から社会人に成長する大きな節目になってくると思えます。今日まで手塩に掛けたお子様も高校の卒業を迎えられ、思いも格別かと思えます。4月から就職して自立する人、進学して親元を離れ一人で生活する人と様々だと思います。子供から大人へと、お子様の成長を大きく感じておられることと思います。高校卒業は、小・中学校とは一味違ったものだと思います。保護者の皆様に、「今日まで御苦労さまでした」という言葉を贈ります。

さて、卒業生の皆さん御卒業おめでとうございます。皆さんにとってこの久美浜高校での3年間は有意義なものであったでしょう。人生には別れがあり、新しい出会いがあります。4月から始まる新しい出会いを大切に、新しい生活を築いてください。そこで久美浜高校を巣立っていく皆さんにエールを送ります。それは、「自分を大切に、自分らしく生きる」ということです。人はそれぞれ顔かたちが違つよつに、個性や能力にも違いがあります。また、他人にはない個性や素晴らしい能力を誰もが持っています。ところが、自分の個性の良さや能力の素晴らしさに気づいていなかったり、気づいていてもそれを磨くことしなかったりする人がいます。また、自分の良さが伸びないことを他人のせいにする人も少なくありません。立派な人に成長するかどうかは、自分の能力を伸ばそうとするかどうかにかかっています。これからの皆さんは、心身ともに一層成長し、自分自身で正しく判断し、主体的に行動することが求められます。しっかりと地面に足をつけ、久美浜高校で培ってきた力を十分に発揮して、それぞれの進路先で大いに活躍されることを期待します。そしてこれから皆さんは、この久美浜高校が母校となります。母校に對する想い入れは、在学中にはあまり感じないものです。卒業してから、どこかで母校のことが話題に上がり、懐かしい話で盛り上がるでしょう。

最後になりましたが、保護者の皆様におかれましては、今日までの御理解、御協力を賜りありがとうございました。皆様の今後の御健勝と御活躍を心からお祈りします。



保護者の方に対する感謝の言葉

3年生から



私は、まず高校に受かるかもわからず、親をととも悩ませていました。一つの高校に落ちて、な

んとか久美浜高校に合格しました。しかし、合格したにもかかわらず学校には行きたくないと言いつつ、単位も危うく親にはとても心配をかけました。そんな私でもお母さんもお父さんも一生懸命支えてくれました。私は、親はいつでも子供の味方でいてくれて信頼できる存在だと思いました。とても大切な存在です。今までにも親孝行したことがないので、今から卒業して就職してから親孝行していきたいと思いました。小学校から高校まで12年間行かしてくれてありがとう。お母さん、仕事も家事もいつも大変なのにありがとう。お父さん、夜遅くまで仕事して疲れているのにたくさん笑わせてくれてありがとう。お母さん、お父さん、これからもずっと元気でいてな。本当に感謝しています。

っています。卒業して会社に勤めてからもまた迷惑をかけることになるけど、いつか親孝行するので待っていてください。初給料と一緒にご飯でもいけたらなあと思っています。ここまでこんな自分を育ててくれてありがとう。

高校卒業後は就職するので学生生活はもう少しで終わります。小学、中学、高校の中で色々悩んだりした時にいつも相談を聞いてアードバイスをくれたりして楽しく充実した毎日を送ってこれたのは友達のおかげでもあったけど、一番はやっぱり親のおかげだったんだなはいかなと思っています。親はいつも本当に迷惑をかけてばかりで時にはイライラをぶつけてしまってもたくさんありました。でも学校であったことを話すと笑って聞いてくれたり本当に嬉しかったです。バス通でバスに乗り遅れた時は仕事に行かないといけないのにわざわざ学校まで送ってくれたことには本当に感謝しています。進路に向けても見学や試験に連れていってくれて内定報告をした時は一緒に喜んでくれて嬉しかったです。いつも迷惑をかけてばかりで卒業後は一人暮らしで家を出るけど今後応援してほしいです。これからもよろしくお願いします。

中3の時に、自分の事は自分でしなきゃいけないって思っていたけど、でも思ってるだけで実際それが出来てなかったし学校にも何回も来てもらって迷惑ばかりかけました。全部自分でやるのがどれだけ大変か気づいたのが高3の夏休みでした。気づいた時

このような形で自分の親に気持ちを伝えると、いつも感謝しています。毎日朝起きてお昼の弁当を作る、自分を駅まで送ってくれる、飯を作ってくれる等とても感謝しています。普段は喋らないので伝わらないけれど自分はいつもそう思っているつもりです。祖母にも感謝をしています。いつも弟の面倒を見てくれたり、洗い物や掃除等をしてくれて感謝しています。口では伝わらないけど自分の心の中ではそう思



には遅くて今まで迷惑かけてきたのが本当に申し訳ないなと思います。反抗したり頼ったり、親がいるから何とかなるって思ってた行動することが今でもたまにあります。絶対頼らない！とか高1、高2の時に言っていたけど絶対なんて多分無理だろうし、してもらった分は返せるようになりたいです。春から社会人だけど、親孝行できるように一杯頑張りたいと思います。丹後を離れるけど、離れたらまた親に対する気持ちに色々気付くと思います。面と向かっては、きつと言ったりとか出来ないもので、連絡とったりだと帰った時に出かけたり、それを楽しみに来年からの一人暮らしや仕事を頑張ります！

私はまだまだ自分に足りない部分があると自負しています。朝に弱いところ、時間にルーズなところ、人の話を聞き流してしまうところ。どれも致命的な私の欠点です。このせいで父、母、祖母には心配及び迷惑をかけてしまっていると思っています。しかし進学したら、これらのことを改善していく必要があります。これからの生活になるし、毎日顔も見られなくなるけど、なんとか自分の駄目なところと、今まで親に甘えていた自分を少しでも良くしていきたいと思っているので温かい目で見守ってくれたら嬉しいですね。遠くに進学することが決まっていますから、私はあれもこれも一人でしなきゃいけないんだなあと思いつつ、改めて父、母、祖母の存在の大きさに気付く毎日です。こんな私をここまで育ててくれて本当にありがとう。進学後は夢に向かって勉強に励むと共に、自分で自分の成長を楽しめるようになることを目標に頑張っていくつもりなので、みんなも元気でいてください。

お父さん、お母さんお世話になっていきます。今までたくさん迷惑と心配をかけてきたけど、時には厳しく、時には励ましてくれて無事今日までやる事ができました。私が嫌なことがあったり落ち込んだり、泣いたりしていると必ず相談のってくれたね。いらいらしてケンカした時も、ちゃんと想ってくれていることが分かったし、有り難く感じます。将来の夢もなんだかんだ応援してくれて感謝しています。たぶんこれからも、というか絶対迷惑や心配をかけると思います。一人暮らしをする時も心配しなくていいよと言ってもお母さん達は絶対心配すると思うから、ちゃんと夢を叶えて、帰ってきます。少しずつ与えてもらって優しく返していくから楽しみにしておいて下さい。長生きしてね。そうしないとちゃんと返せないからね。いつもありがとう。これからもよろしくお願ひします。

親に言いたいことは、「ここまで、育ててくれたありがとう」と。いつもいつも、わがままなこと言ったり、反抗したりしてしまってもたくさんあったね。でも、こんな私なのにここまで育ててくれたことに感謝しています。毎日朝早く、お弁当作ってくれたり、送り迎えしてくれて、おいしいご飯作ってくれてありがとう。いつもは、こんなこと言えないけど、でもありがたうって思っています。私のことを大事に育ててくれるお母さんとお父さんが大好きです。ケンカするときもあるけど、それは私が悪いことをしたから怒ってくれる。ちゃんと、怒ってくれてありがとう。来年は、神戸に引っ越して離れるけど一人でごんばって生きていきます。今までもお世話になった分、恩返ししていきます。

今年で久美浜高校を卒業する。私が卒業で後輩や友達と、そして先生方と両親のおかげでこう考えたりとたくさんの人々に支えられてきたことがよく分かる。入学当初はクラスに友達がなく、部活だけが心の支えであった。今は昔とは違い、クラスに友達はたくさんいるし、ほかのクラスにもいる。こんな今を過ごせるのは、

いつも朝早く私を起し、朝食と弁当を作り、朝練に行かせてくれた母のおかげだ。そして私達家族を養ってくれた父のおかげだ。感謝しても足りないくらい感謝している。そんな私も、もう両親の手を離れ、春には一人暮らしをし、立派な職に就けるよう専門学校に通う。今までのように、毎日家には帰らないがいつも感謝の気持ちを持ってこれからも頑張って生きていきたい。

中学の頃からすごく親に反抗したり迷惑をかけてばかりで、全く親のありがたみに気づいていませんでした。たくさん泣かしたり傷

卒業生へ贈る言葉



1・2年生から



つたりしてきたし、ご飯の用意やお風呂の用意や洗濯物とかも親がしてくれるのがあたりまえと思っていました。高校に入ってからそんな考えだったし、もっとひどくなりました。高1の頃はずっと迷惑かけてばかりで進級すら危うい状況で、すごく不安にさせてたりしたと思います。今なら、すごく親に悪いことをしたと思います。でもどんなに私が怒ったりしても見離さずいつも私の味方でいてくれてすごく感謝しています。それと、今までたくさん迷惑かけてきてごめんね、という気持ちでいっぱいです。これからは私が支えていって親孝行していきたいと思っています。

3年生の先輩方、御卒業おめでとうございます。先輩方は一つ一つの行事に一生懸命取り組まれておられたのも尊敬していました。体育祭や文化祭、マラソン大会など一つ一つの行事が成功したのは3年生の先輩方の力があってのことだと思います。本当にありがとございます。都会に出て、一人暮らしを始めるなど新しいことが沢山あり、楽しみな反面不安も大きいと思いますが頑張ってください。応援しています。

3年生の先輩方、御卒業おめでとうございます。3年生の先輩達がいなくなってしまうのでさみしいです。部活では、1・2年生の後輩達を引っ張っていて頼もしいなと思いました。先輩たちのような頼もしい先輩になりたいです。体育祭や文化祭でも先輩たちが周りを盛り上げていたのですごく楽しかったです。本当にありがとございました。

3年生の皆さん、今までありがとございます。先輩方は、皆とてにぎやかで明るい方々で、学校祭など色々な場面で盛り上げてくれました。個性豊かな先輩方は、本当に我々1・2年生のお手本になるような、様々なモノを多くくださり、あこがれ、学びにつながりました。感謝しています。最後に、3年間お疲れ様でした。ご卒業おめでとうございます。



3年間お疲れ様です。部活動のいろいろなと教えていただきありがとうございます。先輩といえるすごく楽しかったです。また部活に来てほしいです。その時には、先輩と試合をやりたいです。卒業してもいろいろと大変なことがあると思いますが頑張ってください。応援しています。

2年間、先輩らしく接してくださいあってありがとうございました。先輩方は、優しくしっかりといて私も先輩方になりたいと思いました。あと1年は、私たち2年生が久美浜高校を引っ張っていきます。ご卒業されても頑張ってください。応援しています。

3年生の皆さん今まで本当にありがとございます。私にとって3年生との思い出は部活動です。私は情報処理部で、初めて入った時は何をしたらいいのか全く分かりませんでした。そんな中、優しい先輩が分かりやすく指導してくれたおかげで頑張ることができました。本当にありがとございました。先輩方は、これから自分の進路に向かって頑張ってください。

ください。心から応援しています。今までありがとございました。

3年生のみなさんご卒業おめでとうございます。何度かお話をさせていただいた先輩、関わりはなかったけれど学校全体を盛り上げていただいた先輩方、本当にありがとございました。先輩、これからは私たち2年生が学校を引っ張っていくので久美浜高校の伝統など久美浜高校生らしさを出していきたいと思っています。3年間お疲れ様でした。

卒業生のみなさんご卒業おめでとうございます。今まで、最高学年として引っ張っていただきありがとございました。先輩方はおもしろくて、優しくすごく良い先輩でした。3年生のみなさんは4月からそれぞれの場所で活動をされると思います。色々大変な部分もあると思いますが頑張ってください。私達も、先輩方みたいな優しくおもしろい良き先輩になりたいと思います。3年間お疲れ様でした。ありがとございました。

卒業おめでとうございます。1年生の春休みクラブ体験で学校に来られた時、「新しい1年生？次2年生やしよろしくね！」って声かけてもらえたことすごく嬉しく、その時からずっとあこがれています。2年の春から始めたバイト先でもすごく良くしてくれて、こんなに仲良くなれるなんて思っていなくて、こんなに良かったです。この高校に来て良い先輩達に会えて本当に良かったです。これからも応援しています。頑張ってください。

3年生のみなさん卒業おめでとうございます。先輩達とはとても元気で明るく人達ばかりでした。体育祭や文化祭では3年生ならではの面白くもあり、楽しさもあるパフォーマンスを見ることができ、とても勉強になりました。持久走大会などでも立派な走りを見せたいたので、僕も見習って頑張りたいと思います。久美高を卒業しても頑張ってください。3年間お疲れ様でした。

硬式野球部

【顧問】
東中良平・川端茂大
中村光男

現在、野球部は少ない人数での活動となっておりますが、その分一人ひとりが主役となり、明るい雰囲気の中で練習をしています。昨年の夏季大会においては、15年ぶりに勝利することができました。「元氣」「笑顔」「勝利」を合言葉にトレーニングに励んでいます。今後ともご支援、ご声援のほどよろしくお祈いします。



男子バスケットボール部

【顧問】
小林茉莉子
田中 栄介

日頃より、男子バスケットボール部の活動に御理解いただきありがとうございます。

現在、本部活動は、2年生4名、1年生4名、マネージャー1名の計9名で活動しています。普段の練習に加えて、近隣中学校との合同練習（試合）を行うなど、中学生を指導することで、自分たちの技術力も向上していこうと、取り組んでいます。本年度は公式戦で勝利を挙げることができませんでしたが、来年度に向けて、日々切磋琢磨しています。今後とも御声援のほどよろしくお祈いします。

【主な試合結果】

<高校総体 両丹予選>

久美浜 61—127 府立工業

<ウインターカップ 両丹予選>

久美浜 36—184 京都共栄

<両丹夏季大会>

久美浜 59—142 京都共栄

久美浜 74—107 網野

久美浜 79—112 東舞鶴

<新人大会 両丹予選>

久美浜 26—224 福知山成美



剣道部

【顧問】
谷村孝雄・永山隆司
水口善之

1年生男子1名、2年生女子2名の3人の部員で活動しています。顧問が部活動を見に行けない日も、キャプテンを中心にしっかり稽古をしています。ほとんどの部員が初心者ですが、意欲的に稽古をして昇段審査合格に向けて稽古をしています。競技である以上、勝つことは当然求められますが、勝つことを第一に剣道をするを目的にしていません。「剣道を強くなる」ことが目的ではなく、「剣道で強くなる」です。こういった考えのもと、久美高剣道部は活動していますので、途中からでも興味がある生徒はどんどん剣道を始めてほしいと思います。また、他校の生徒とも交流する機会を設け、視野を広げ、社会性を育むことも目的にしています。



カヌー部

【顧問】
安井國士・小西鉄也
岡田九季・増馬克巳

日頃よりカヌー部の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

カヌー部は現在、1年生10名、2年生5名、3年生4名で活動しています。部員の半分は高校からカヌーを始めましたが全国大会入賞、国際大会出場を目指して日々、トレーニングに励んでいます。

カヌー部では個々の「具体的に明確な目標づくり」とそれに向けた「計画的なトレーニング」を大切にしています。「夢を持つこと」と「夢を実現する力」を養っています。夢が壮大になればそれは個人の力では成し遂げることができません。周囲への感謝なくしては自分の夢を叶えることはできません。自分の夢を大切にできれば、他人の夢も大切にできるようになります。高校卒業後も他者へのおもいやりの心を持って生きてほしいとも考えています。

今年度はホームの久美浜湾で全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が開催されます。生徒達は地元の方や PTA の皆様からのご声援を自分たちの力に代えて頑張ってくれると思います。

今後とも久美浜高校カヌー部をよろしくお祈いします。

【主な成績】

<平成26年度 全国高等学校総合体育大会 山梨県>

男子 K-1 500m 3位

200m 2位 村野 武広 (2年)

男子 K-2 500m 8位

村野 武広 (2年)・浦野 亮太 (2年)

男子 C-4 200m 7位

武野 勇大 (3年)・服部 友哉 (3年)・

山崎 亮佑 (2年)・鎌田 龍 (1年)

<第69回 国民体育大会 長崎県>

少年男子 K-1 500m 2位

200m 1位 村野 武広 (2年)

少年男子 C-2 500m 8位

武野 勇大 (3年)・服部 友哉 (3年)

<2014 世界ジュニア選手権 ハンガリー>

日本代表として 村野武広 (2年) が出場しました。



バレーボール部

【顧問】
蔵田高輝・金森智徳
厚見 香

昨年度のチーム登録復活から1年、今年度は1年生が3名入部し、戦力もアップしました。公式戦でも勝利を得ることができ、格上のチームに対しても奮闘を見せてくれました。3年生が引退してからは人数が少なくなり、練習環境としては満足のものではありませんが、夏休みには中学校との合同練習に参加するなど2年生を中心に頑張っております。これからも、仲間とともに一つの目標に向かって打ち込める場、を大切にしながら日々精進してまいりますので、応援よろしくお祈いいたします。



サッカー部

【顧問】
岡田英樹・桂 カイ
新 弥太

今年度、1年生1名がチームに加わり、インターハイ京都府予選及び両丹地域の総体・選手権大会に出場することができました。毎日のトレーニングと基礎練習に力を入れ、部活に励みましたが公式戦で1勝することができませんでした。しかし、勝つことができなかった試合の中でチームメイト一人一人が全力を出し、最後まで諦めずに戦いました。

3年生が引退した後の新チームは部員が少なくなり、新人戦には出場することができませんでしたが、冬場の練習はグラウンドや体育館で基礎練習をし、基礎技術を磨くことを目指した練習をしてきました。1月の京丹後市フットサル大会に出場し、4チームのグループ戦では見事2位になることができました。来年度は一つでも多くの勝利が得られるように日々の活動を積み重ねていきたいと思えます。

〈主な出場大会〉

- 平成26年度全国高等学校総合体育大会京都府予選
- 平成26年度両丹高等学校総合体育大会
- 平成26年度全国高等学校サッカー選手権大会京都大会
両丹予選会
京都大会出場決定戦



ソフトテニス部

【顧問】
高尾幸弘
廣井伸一郎

ソフトテニス部は現在、男子部員10名、女子部員6名、計16名で活動しています。秋の新人戦では、男女3ペアが府大会に出場することができました。生徒たちは、保護者の方々や地域の方々に支えられ、自分たちの目標に向かっていきます。これからも応援よろしくお願いします。



軽音楽部

【顧問】
作山彩香・田中栄介

今年度は1年生が13名加わり、部員数が計20名という大所帯のクラブになりました。普段はバンドごとに練習日を割り当てて活動しているため、週に1度しか学校での練習ができないときもありますが、お互いに切磋琢磨しながら、一生懸命に楽しく練習しています。

校外での演奏は、地域のお祭りに呼んで頂くことが多く、たくさんの方々から聴いてもらうことができました。今後も、日頃お世話になっている地域の皆様楽しんで頂けるよう、久美浜の文化の盛り上げ役となれるよう部員一同頑張りたいと思えますので、どうぞよろしくお願いします。

【活動内容】

- 6月 はだしのコンサート (ステージ運営)
- 7月 校内ライブ
- 8月 小天橋夏祭り すいすいビーチナイトカーニバル
- 9月 丹後100kmウルトラマラソン (ステージ運営) 文化祭
- 10月 丹後あじわいの郷月例祭 久美浜まるかじりまつり
- 2月 校内ライブ

陸上競技部

【顧問】
辻 博史・大道錬一
大西 徹

PTA会員の皆様には、日頃より、陸上競技部の活動に御支援・御協力をいただきありがとうございます。

陸上競技部は3年生が引退し、現在、1年生2名、2年生3名の計5名で活動しています。大会では、夏のユース選手権では3名が、秋のジュニア選手権においても3名が両丹予選会を勝ち抜き府下大会に出場しました。また、1年生の的井絵麗奈 (久美浜中) は京都府大会を勝ち抜き、砲丸投げで近畿選手権、近畿ユース大会の2つの近畿大会に出場することができました。また、今年は峰山高校、加悦谷高校と合同チームを結成し、京都府高校駅伝に参加し、本校からは2年生の田中里沙 (高龍中) が出場を果たしました。

人数は少ないですが、中・長距離、短距離・跳躍、投擲とそれぞれに専門の指導できる顧問の先生を配置していただき、選手はそれぞれ自己記録の向上はもちろん、府大会・近畿大会・全国大会への出場を目指して、日々頑張っていますので、今後ともご声援のほどよろしくおねがいします。

〈陸上競技部 主な大会結果〉

京都高等学校春季陸上競技対校選手権大会 (平成26年4月13日 丹波)

廣岡 潤也 (3年) 走高跳 出場
的井絵麗奈 (1年) 砲丸投 出場

京都高等学校陸上競技対校選手権大会 (平成26年5月30日～6月1日 西京極)

廣岡 潤也 (3年) 走高跳 出場
行待 宏城 (3年) 円盤投 出場
砲丸投 出場

西村 七海 (2年) 円盤投 出場
的井絵麗奈 (1年) 砲丸投 出場
やり投 出場

京都ユース陸上競技対校選手権大会 (平成26年8月21日～23日 西京極)

西村 七海 (2年) 2年生女子 円盤投	出場
的井絵麗奈 (1年) 1年生女子 砲丸投	3位
	やり投 5位
飯室裕有那 (1年) 1年生女子 砲丸投	9位
	やり投 出場

近畿陸上競技選手権大会 (平成26年9月6日～7日 紀三井寺:和歌山)

的井絵麗奈 (1年) 砲丸投 出場

近畿ユース陸上競技対校選手権大会 (平成26年9月19日～21日 長居:大阪)

的井絵麗奈 (1年) 1年生女子 砲丸投 出場

京都ジュニア陸上競技選手権大会 (平成26年10月12日～13日 西京極)

西村 七海 (2年) やり投	出場
	円盤投 中止
的井絵麗奈 (1年) 砲丸投	5位
	やり投 出場

両丹高校駅伝競走大会 (平成26年10月18日 海洋・エネルギー研究所コース)

女子 9位
田中里紗 (2年)、大垣志織 (2年)、中村知江里 (3年)、
森野美桜 (2年)、酒井愛夏 (3年)
※陸上部、カヌー部の混成チーム



ボランティア部

【顧問】
山田真規子
中村ゆかり

平成26年度から新たにボランティア部は始動しています。海部にある久美浜放課後児童クラブでの活動が中心です。26年度新入部員の6名は、皆子ども好き!地域の身近な子ども達と継続的な交流を図りたいと活動を始めました。久美浜放課後児童クラブには、久美浜町内の6校の小学校から1~4年生の子ども達36名が集まります。子どもたちが、自主的に、安全に生活できるように、高校生の自分たちができる手助けや見守りを行い、お兄さんお姉さん役を果たしていくことを目標に頑張っています。



華道部

【顧問】
山下豊子・増田敬子

部員は2年生3人・1年生1人の4人に増え、楽しく活動しています。毎週1回の稽古には、決まりの形を学んだり、山野草を摘んできて一輪挿しに活けたりしています。今年度、校内での発表は文化祭や文化に親しむ月間で行いました。また丹後文化祭典では他校の華道部と合同作品を作成し交流を深めました。



農業クラブ

【顧問】
藤澤 満・新 弥太

日頃より農業クラブ活動に御理解をいただきありがとうございます。

農業クラブ員は今年度新しく1年生が5名入部し、3年生3名が卒部しました。1年生が多く入ったこともあり3年生はこの1年とても活気づいた活動をおこなっていました。各種競技大会においても成果が表れました。

放課後には野菜の栽培を行いました。トマト、キャベツ等を栽培しました。また、地域の花壇に花の植栽も行いました。そして、地域の活動に参加し、ワークショップに参加して農業や環境を学んでいます。

【主な成績】

<第65回京都府学校農業クラブ連盟大会・意見発表の部 出場>
3年 角田雄樹 「自分の将来」(食料・生産)
3年 山本永範 「地元、箱石浜の松林を守りたい」(環境)
1年 奥田勝哉 「通学路」(文化・生活)

<和牛審査競技会>

最優秀賞 1年 奥田勝哉
優秀賞 3年 中村星斗
優秀賞 3年 角田雄樹
優秀賞 1年 野村朋希

<乳牛審査競技会>

優秀賞 1年 奥田勝哉



吹奏楽部

【顧問】
作山彩香・厚見 香

今年度の活動は、地域の敬老会やお祭りをはじめ、大会の開会式など様々な演奏の機会をいただきました。普段は平日の放課後に練習をしています。限られた時間の中なので、部員それぞれが工夫をしながら活動に取り組んでいます。少ない人数ではありますが、ひとりひとりが自分の音に責任をもち、サウンドづくりをしています。今後も校内外で大いに活躍できるよう、聴いてくださる方に感謝して頂けるような演奏を目指して頑張っていきます。どうぞあたたかく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

【主な活動】

- 4月 湊地区敬老会
- 5月 両丹高校総体壮行会
- 6月 近畿高校総体カヌー競技開会式・閉会式
京都府高等学校
総合文化祭音楽部門
北部発表会
- 7月 野球応援
- 9月 文化祭
丹後吹奏楽フェスティバル
- 10月 久美浜まるかじりまつり
- 11月 丹後府立高校・与謝の海支援学校交流会
- 2月 校内演奏会



茶道部

【顧問】
中村ゆかり・松田亜希子
【外部講師】 増田妙子

今年度は、3年生5名(男子3名・女子2名)、2年生2名(女子2名)の計7名で、和気あいあいと楽しく活動してきました。

普段の活動以外に、校内での行事として新入生歓迎会(4月)、文化祭(9月)、文化に親しむ月間(2月)での呈茶を行いました。年初めのお茶会、初釜(1月)では点心席での作法を学びました。

また、校外の活動としてあじわいの郷でのボランティア茶会(4月)、丹後高等学校文化祭典(9月)で呈茶を行い、2年生は全国高校生茶道フェスティバル(12月)に参加しました。

今後いろいろな取り組みに参加したいと考えています。



美術部

【顧問】
岡本隆之・山下豊子

今年度は1年生5名、3年生2名で活動してきました。活動はアニメーションが中心ですが、今年度も夏休みに行われた学校公開で配布する缶バッチのデザイン画と缶バッチ制作を行いました。不定期ですが週2回ほど、それぞれが描いた作品について交流をしながら楽しく活動しています。

また、文化祭や丹後高校文化祭典等に作品を展示しました。

今後、さらに多くの学ぶ機会を得て、新しいことにも挑戦しながら活動していきたいと思



進路状況

平成27年3月卒業生

◆進学について

四年制大学はAO入試や公募制推薦、指定校推薦で多くの生徒が年末までに進学先を決定しましたが、今もセンター試験や一般入試にと、最後まで志望校合格に向けて粘り強く学習に励んでいる生徒もいます。

短期大学では、2名の生徒が公立短期大学へ合格しました。努力の賜だと思えます。全国的に短期大学の数が減少する中、本校でも短期大学へ進学する生徒が減少しています。

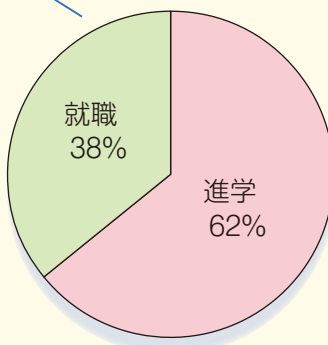
専門学校は33名の生徒が合格しました。昨年度に引き続き、看護・医療分野に進む生徒が多く、専門学校進学生徒の約3分の1強を占めました。ほとんどの生徒が資格取得を意識した学校選択となっています。

どの上級学校もオープンキャンパスなどで学校を公開しています。積極的に参加して比較研究し、自分の学びたい分野や取得できる資格を検討することが重要です。

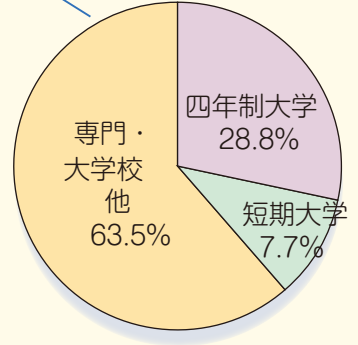
◆就職について

今年度の3年生は就職希望者の多い学年でした。景気の上向き状況からか、大都市の企業からの求人が増大しましたが、地元求人は大きく増加しませんでした。職種にも偏りがあり、増加した求人の多くはサービス業でした。また、全国的に学校を指定した求人が減少し、どこの学校からでも受験できる公開求人が急増しています。就職内定を勝ち取るには、明るく健康で一定の学力を持ち、コミュニケーションがとれることが求められています。このような状況の下、12月までに就職希望者全員の内定を決めることができたことは本当に喜ばしいことだと思います。

■進路分野別希望状況



■進学分野別希望状況



おもな進学合格・就職内定先

【私立大学】

龍谷大学、京都産業大学、京都橘大学、大谷大学、花園大学、甲南大学、阪南大学、大阪産業大学 他

【公立短期大学】

岐阜市立女子短期大学、鳥根県立大学短期大学部

【私立短期大学】

華頂短期大学、近畿大学豊岡短期大学

【専門学校】

舞鶴医療センター附属看護学校、京都府立看護学校、阪奈中央リハビリテーション専門学校、新大阪歯科衛生士専門学校、タキイ研究農場付属園芸専門学校、関西保育福祉専門学校、京都製菓技術専門学校、修成建設専門学校 他

【就職】

社会福祉法人丹後福祉会丹後園、峰山福祉会はごろも苑、(株)ミネヤマ精機、エーエフ工業(株)丹後工場、グレースホールセレモニーまつだ、(株)オフテクス、日和山観光(株)、金川造船(株)、山崎製パン(株)、ヤマト運輸(株) 他

民泊の際には心良く迎えてくださり、ありがとうございます。僕は民泊をするのが少し不安でした。結構、人見知りな性格なので初めて会う人の家で泊ることも過

修学旅行ではお世話になりました。初めはとも緊張したけど、おとうもおおっかあも優しく、おとうもおっかあも優しく、保育園に泊まるということは初めてだったのでワクワクしました。園児たちはとてもかわいかったです。民泊の1日目は、おっかあに海に連れていってもらったり、夜景を見に行ったりとても楽しかったです。沖繩の海は砂がサラサラで、海の色がすごくキレイでした。おっかあが夜ごはんを作ってくれたお肉を焼いたのが美味しかったです。小食だといつことを言ったら、おっかあが気づかってくれて、とてもうれしかったです。2日目は、朝かあがすごい嵐だったという思い出があります。朝は1日目に砂浜で取った貝で写真立てを作ったけど、貝をくつつける道具を使うのが難しかったです。昼ごろにおとうが帰ってきて、1日目はいなかっただけで会えてうれしかったです。おとうが昼から山に連れていってくれて、風は強かったけど、頂上に登った時に見た景色はすごかったです。伊江島全体が見渡せて伊江島ってこんなに広がったんだなと思いました。おっかあが作ってくれたタコライスがすごく美味しかったです。また食べたいです。船で帰る時は、伊江島から離れたくないな、と思いました。本当にありがとございます。また伊江島に行きたいです。

修学旅行の思い出。最高の思い出。修学旅行は、おとうもおおっかあも優しく、保育園に泊まるということは初めてだったのでワクワクしました。園児たちはとてもかわいかったです。民泊の1日目は、おっかあに海に連れていってもらったり、夜景を見に行ったりとても楽しかったです。沖繩の海は砂がサラサラで、海の色がすごくキレイでした。おっかあが夜ごはんを作ってくれたお肉を焼いたのが美味しかったです。小食だといつことを言ったら、おっかあが気づかってくれて、とてもうれしかったです。2日目は、朝かあがすごい嵐だったという思い出があります。朝は1日目に砂浜で取った貝で写真立てを作ったけど、貝をくつつける道具を使うのが難しかったです。昼ごろにおとうが帰ってきて、1日目はいなかっただけで会えてうれしかったです。おとうが昼から山に連れていってくれて、風は強かったけど、頂上に登った時に見た景色はすごかったです。伊江島全体が見渡せて伊江島ってこんなに広がったんだなと思いました。おっかあが作ってくれたタコライスがすごく美味しかったです。また食べたいです。船で帰る時は、伊江島から離れたくないな、と思いました。本当にありがとございます。また伊江島に行きたいです。

援してください。来年、絶対オリンピック出るから、東京に招待する。それまで心のどっかで応援してください。

比嘉ちゃんとお過ごした2日間はおめっちゃ楽しかったです。初日に食べたタコライスは、おいしかった。おおいしいうでめっちゃ食べました。次の日のゴーヤチャップルも苦くなくて食べやすくておいしかったです。夜はグスク山で夜景を見たり、アイスを食べたり一緒にUNOしたりしてめちゃ笑ってすごいいました。2日目の朝はプチ台風がきて何もできなかったけど、午後からはバスケットしたり釣ったりこれも最高でした。一匹しか釣れなかったけど素揚げにしてみたらおいしかったです。伊江島ではちゃんと言えなかったけど、本当にありがとございます。来年、絶対オリンピック出るから、東京に招待する。それまで心のどっかで応援してください。

ごすことに緊張しました。でも、比嘉ちゃんとおんなとしゃべったり、ドライブ行ったり、トランプしたりしてたらすぐに緊張もほぐれてとけ込むことができました。僕の家は、女性ばかりの家族なので自分の食器とかあまり洗うことはなかったけど比嘉ちゃんの家で使った食器を自分達で洗うことで、今までより家の手伝いをするのが多くなっていい経験をしたなと思っています。比嘉ちゃんを作る料理はどれも普段食飯ないごちそうでもおいしかったです。比嘉ちゃんは本当に優しい人です。僕達がやるべきことややりたいことをちゃんと計画してくれて、2日目は大雨でできることが限られちゃったけど予定外のバスケットもやらせてくれたうれしかったです。民泊をした時間はすごく短かった気がします。楽しい時間もあったと言間に終わってしまったけど、比嘉ちゃんに会ったこと、伊江島がいい所だと言ったこと、僕は絶対に忘れないよ。

学 校 だ よ り



3年生キャリア教育講演会



1年生輝き☆講演会Ⅲ



3年生
レシテーショングランプリ



2年生マナー講習会



1年生百人一首かるた大会



1年生社会人との交流会

編集後記

今年度最後となりますP T A 会報第3号をお届けします。

第3号は3年生担任団の先生方より贈る言葉、1・2年生から「卒業する3年生へ」、3年生からの保護者の方に対する感謝の言葉、クラブ活動等の特集記事を組みました。

会報発行にあたっては、学校での子供たちの様子等、少しでも多くの情報をお伝えしたいとの思いで編集委員全員で一年間取り組んできました。

会報がきっかけとなり、学校へ足を向けて頂ければ幸いです。

最後になりましたが、お世話になった先生方、ご協力頂いた会員の皆様、本当に有難うございました。

編集委員

- 廣岡真粧美
- 戸出 幸夫
- 服部 善子
- 二瀬 道子
- 富川美津子

